



三重の仕事体験！

三重ジョブキッズキャラバン in 伊賀(2月3日)

ハイトピア伊賀と市内の各事業所で三重ジョブキッズキャラバン in 伊賀が開催されました。

今回は「IGAMONŌの里で三重の匠の知恵と技を知る」をテーマに、全部で35のプログラムが用意されました。この日は、延べ532人の子どもたちがさまざまな仕事を体験していました。



▲市役所の窓口業務を体験する様子



▲テレビ局の仕事体験の様子

想いは1つ、たすきをつなぐ

第58回伊賀地区駅伝競走大会(1月28日)

ゆめが丘地内を会場に、毎年恒例の伊賀地区駅伝競走大会が開催されました。今回は61チームが参加し、中継地点や沿道には、横断幕やのぼりを持った応援団や選手の関係者などが駆けつけ、「がんばれ」と大きな声援を送りました。

声援を受けた選手たちは、額に汗をにじませながら一生懸命走り抜けました。



▲スタートの合図で一斉に走り出す選手たち



▲たすきをつなぎ、ゴールをめざしました。

俳句を世界へ

俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会
名誉顧問伊賀市訪問(2月5日)

俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会の名誉顧問を務めるヘルマン・ファン・ロンパイさんが伊賀市を訪れました。

ファン・ロンパイさんは、EU初代議長を務めた人で、俳句愛好家でもあり、日EU俳句交流大使に任命されています。

ファン・ロンパイさんは菘虫庵を訪れたあと、芭蕉翁記念館と俳聖殿を見学しました。

伊賀を訪れた感想として「俳句の父である松尾芭蕉が見た自然を見ることができて非常に感動している。」と話し、俳句のユネスコ無形文化遺産登録に向けて支援していきたいと語りました。

▶自作の俳句を披露するファン・ロンパイさん



▲菘虫庵で岡本市長らの出迎えを受けました。



ライオンサトルサボカ

三重平安閣グループ

伊賀斎奉閣

伊賀市西明寺 3214-1
TEL0595-24-9999



詳しくは二次元コードを読み取りご覧ください

家族葬会館 和ごころ壬生野

伊賀市西之澤 16-1
TEL0595-45-9990

あなたの人生にずっと寄り添います
遺言、相続、その後の問題解消をお手伝い
遺産名義変更お助けセンター®

(行政書士きぎょう事務所)

特定行政書士 名張市桔梗が丘7-3-111
山本 淳二 (0595)65-5439



城下町の文化的景観を考える

日本イコモス選定記念シンポジウム (2月10日)

伊賀上野城下町の文化的景観が日本イコモス選定の日本の 20 世紀遺産 20 選に選ばれたことを記念して、ハイトピア伊賀でシンポジウムが行われました。

この日は記念講演やパネルディスカッションが行われ、「伊賀上野城下町は旧城下町にあわせた近代建築群で、伝統と 20 世紀が融合している世界中でここ伊賀上野にしかない文化資産である。」などと評価されました。



▲講演では日本の 20 世紀遺産 20 選が紹介されました。

◀パネルディスカッションの様子



お知らせ拡大版

お知らせ

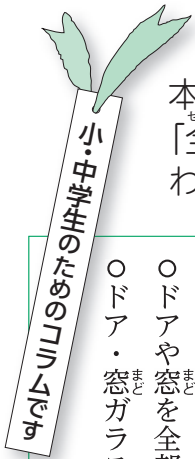
催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など



本紙 16 ページの「全国瞬時警報システム」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「身を守るために」

もしもに備えましょう

全国瞬時警報システム（アラート）は、皆さんの安全を守るために時間的余裕のない事態の情報を瞬時にお伝えするシステムのことです。

その中でも、武力攻撃などが迫っていたり、発生した場合に、防災行政無線を使用して特別なサイレン音を流し、皆さんに注意を呼びかけることになっています。

また、テレビやラジオなどの放送や携帯電話などを通して、どこで何が起ころい、皆さんにはどのような行動をとってほしいのかをお伝えします。

被害にあわないために、自分で身を守る行動などを覚えておきましょう。

防災行政無線から警報が聞こえたら

爆風や建物の倒壊などの被害から身を守るために、次のことを覚えておきましょう。

◆屋内にいるとき

- ドアや窓を全部閉めましょう。
- ドア・窓ガラスから離れましょう。

○姿勢を低くし、頭を守る体勢をとりましょう。座布団、クッションなどがあれば使いましょう。

○学校などにいるときは、先生の指示に従いましょう。

◆屋外にいるとき

○近くにある建物へ避難しましょう。

○近くに建物がないときは、物陰に身をかくしたり、地面に伏せて頭を守りましょう。

落ちて着いて情報を集めましょう

可能であれば、テレビやラジオ、携帯電話などから伝えられる情報を注意してよく聞きましょう。

もしも避難の指示が出たら

避難の指示が出たときには、建物内や近くの避難所などへの避難が考えられます。皆さんの安全を守るため、状況に応じて適切な指示が出されますので、指示に従って、落ち着いて行動しましょう。

【問い合わせ】

総合危機管理課

☎ 22・9640 FAX 24・0444